

## START大学エコシステム推進型GAPファンドプログラムの概要

項目	タイプA	タイプB
採択金額 (直接経費)	1,000万円～最大3,000万円/件	300万円～最大1,000万円/件
目的・対象	革新的な技術シーズについて ・市場・ビジネスの成立が見込まれる課題 ・起業に向けた PoC や試作品開発に大きな資金が必要な課題	革新的な技術シーズについて ・市場・ビジネスの成立の可能性のある課題 ・ビジネスプランや知財戦略の強化 ・市場調査に必要なデータや試作品作成
技術分野	医療系：医療分野、創薬分野、介護・福祉分野が対象 モノづくり-Deep Tech他：医療系以外	
採択件数 (合計)	数件	10件以上
応募資格等	研究代表者は11大学に所属する教職員、学生（修士課程、博士課程の学生に限る） <u>ベンチャーキャピタル等に所属する方の参画が必須（審査会への申請時）</u>	
重複応募	旧STARTプロジェクト支援型の過去採択シーズでは申請不可	旧SCORE/旧STARTプロジェクト支援型/SBIR フェーズ1の過去採択シーズでは申請不可
研修等	事前研修：審査前に全3回（医療系は全4回）を受講（原則必須） 採択後：約4回の研修、メンタリング、中間報告会、DEMO DAYでの成果発表	

※詳細につきましては、募集要項を必ずご確認ください。

## START大学エコシステム推進型GAPファンドプログラムの概要

3月

### ①エントリー

3月31日までにご所属機関の産連窓口へお問い合わせ頂く（申請様式の入手）。

4月

### ②チームアップ

シーズ発明者等（研究代表者）と伴走者のチームを結成。

5月

### ③仮説検証プログラム受講

リーンスタートアップ手法等を用い、ベンチャー起業の可能性を探索。

7月

### ④GAPファンド審査会

審査会へ申請し、採択チームに研究開発費を配分。

8月

### ⑤メンタリング・実用検証・研修

ベンチャービジネス分野等で活躍する人材が、メンターとしてチームを育成、支援。  
ファンドを用いて、実用検証可能な最小限の試作品やデータ（実験結果、計算結果）等を検討。  
約4回の研修を受講し、中間報告会でのブラッシュアップ。

2月

### ⑥Demo Day

ビジョンとともにビジネスモデルをSTARTプロジェクト推進型事業の事業プロモーターやベンチャーキャピタリスト等にプレゼンテーションし、次の事業化ステージを目指す。

※詳細につきましては、募集要項を必ずご確認ください。